



## システム インストールの準備

---

この章では、シスコユニファイドコミュニケーションシステムをインストールする前に確認する必要がある情報を示します。また、インストール前の作業と初回のインストールシーケンスについて説明します。さらに、リリースセット内のコンポーネントを示し、各種コンポーネントの導入について説明します。

この章の内容は、次のとおりです。

- [始める前に](#)
- [システムインストールのアプローチ](#)
- [リリースセットバージョン](#)
- [システムインストールの依存関係](#)



(注)

---

IP テレフォニー コンポーネントの名前の多くは、シスコユニファイドコミュニケーションシステムのリリースの一部として変更されています。このマニュアルでは、以前のリリースの製品を指す場合でも、最新の製品名を使用しています。

---

## 始める前に

シスコユニファイドコミュニケーションシステムをインストールする前に、次のアクティビティを実行したことを確認します。これらのアクティビティは、シスコシステムズの製品導入とライフサイクルモデルに基づいています。



(注)

システムレベルの導入とライフサイクルモデルの詳細については、次の URL の Cisco Unified Communications System Technical Information Site を参照してください。  
<http://www.cisco.com/go/unified-techinfo>

### 準備および計画フェーズ

- 次の URL から「Steps to Success」にアクセスし、インストール前の計画に関する注意事項を確認する。  
<http://www.cisco.com/web/partners/tools/steps-to-success/index.html>
- コールフロー、キャパシティと重要機能、および業務上の依存関係など、業務や技術に関する要件を判断する。
- レガシー製品およびサードパーティ製品の統合に関する問題を検討する（第1章「システムインストールの計画」の「システムインストールの概要」の項を参照）。
- 保守、トレーニングのサポート方法、およびライフサイクルサポートについて評価する。
- システムパスワードの要件を評価し、パスワードの同期およびメンテナンス方法を作成する。

### 設計フェーズ

- ニーズに適した製品およびコンポーネントの選択など、高レベルおよび低レベルの設計を行う。
- 次の URL の Cisco Solution Reference Network Design (SRND) マニュアルに記載されている推奨事項を使用する。  
<http://www.cisco.com/go/srnd>
- 次の URL にアクセスして、システムアーキテクチャおよびテスト情報を確認する。  
<http://www.cisco.com/iam/unified/ipt701/ENT/index.htm>



(注)

準備、計画、および設計フェーズの作業を実行すると、業務上の要件に適用されるシスコユニファイドコミュニケーションシステムのコンポーネントが示されるため、これらの作業を導入に含める必要があります。

### 導入フェーズ

- 設計フェーズで作成した、設計および特殊な機能に関する考慮事項を確認する。
- 導入計画と、移行または統合方法を作成する。



(注)

導入フェーズで作成する導入計画では、システムインストールのステージング、フェーズ、および期限を設定する必要があります。

- インストール前および計画に関する資料（サイトの調査書、装置リスト、および製品固有のマニュアルなど）を確認する。

- ハードウェアの設置および確認作業を実行する。作業の一部を次に示します。
  - カタログおよびインベントリ装置
  - ラックマウント装置
  - ケーブル接続などの物理的な接続を実行する。
  - すべてのユニットが正常に起動することを確認する。
  - ラックレイアウト、ケーブル接続、ポート固有の詳細、および関連情報を記録する。
- ソフトウェアのインストールおよび確認作業を実行する。作業の一部を次に示します。
  - インストールするシステムコンポーネントごとに、必要なインストールディスクがすべてそろっていることを確認する。
  - 必要なソフトウェアアプリケーション（サードパーティアプリケーションを含む）のインストールディスクがすべてそろっていることを確認する。
  - 次の URL から、適切なソフトウェアのインストールおよび運用に必要なライセンスファイルにアクセスし、ダウンロードする。  
<http://www.cisco.com/go/license>

## システムインストールのアプローチ

インストール前の作業を行ったあとで、各 Cisco Unified Communications Manager クラスタおよび関連する IP テレフォニー コンポーネントをインストールします。表 2-1 に記載されている一般的なシーケンスに従って、各クラスタを1つずつインストールします。

IP テレフォニー コンポーネントのインストール シーケンスには、次の考慮事項を反映させる必要があります。

- このコンポーネントが提供するサービスの相対的な重要性。たとえば、基本的な電話サービスは、補足サービスやボイス メッセージ サービスよりも重要であるとみなされます。
- 相互運用性が保証されるようにシステム コンポーネントを統合および設定する。

表 2-1 システムインストールの一般的なシーケンス

手順	備考
<b>ステップ 1</b> ネットワーク インフラストラクチャ、無線、およびセキュリティ コンポーネントをインストールおよび設定します。	これらのコンポーネントを最初にインストールすることにより、シスコユニファイドコミュニケーションシステムのコポーネントに必要なサービスをインフラストラクチャがサポートできるようにする必要があります。
<b>ステップ 2</b> システム サーバにオペレーティング システムをインストールし、ディレクトリおよびネットワーク サービスをインストールおよび設定します。	ネットワーク サービスには、LDAP、DNS、NTP、および DHCP サーバが含まれます。
<b>ステップ 3</b> Unified Communications Manager クラスタなどの呼処理コンポーネントをインストールします。	必要な初期セットアップおよび設定手順をすべて完了したことを確認します。
<b>ステップ 4</b> 要件やコンポーネントの相互依存性に基づいて、IPT コンポーネントをインストールおよび設定します。	詳細については、「 <a href="#">システムインストールの依存関係</a> 」の項を参照してください。
<b>ステップ 5</b> ネットワーク管理ツールと他のサードパーティ サービスおよびアプリケーションをインストールおよび設定します。	—
<b>ステップ 6</b> インストール後の作業を実行します。	この作業には、システムの確認および検証が含まれます。

## リリースセットバージョン

この項では、シスコユニファイドコミュニケーションシステム Release 7.0(1) 製品ファミリーに含まれるアプリケーションおよびコンポーネントを示します。これらの製品は、相互運用性と互換性についてテストおよび検証されており、IP テレフォニー システムのグリーンフィールド導入で使用されます。ネットワーク設計に基づいて、これらのアプリケーションおよびコンポーネントのすべてまたは一部をインストールします。

ここで取り上げるリリースセットバージョンは、次のとおりです。

- エンタープライズ向け IP テレフォニー用の Cisco Unified Communications Release 7.0(1) のソフトウェア リリース バージョン
- 中間市場向け IP テレフォニー用の Cisco Unified Communications Release 7.0(1) のソフトウェア リリース バージョン

表 2-2 に、IP テレフォニー テスト環境で使用されたエンタープライズ ビジネス モデル対応 シスコユニファイドコミュニケーションシステム Release 7.0(1) コンポーネントのリリースバージョンを示します。

**表 2-2 エンタープライズ向け IP テレフォニー用の Cisco Unified Communications Release 7.0(1) のソフトウェア リリース バージョン**

カテゴリ	コンポーネント	リリース バージョン
呼制御	Cisco Unified Communications Manager	7.0(1)
	Cisco Unified Communications Manager Business Edition	7.0(1)
	Cisco Unified Communications Manager Express	7.0/IOS 12.4(20)T <sup>1</sup>
	Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST)	7.0/IOS 12.4(20)T <sup>1</sup>
	Cisco Unified Presence	7.0(1)
	Cisco Unified Business Attendant Console および Unified Department Attendant Console	7.0(1)
コンタクトセンター	Cisco Unified Contact Center Express	7.0(1) SR1
	Cisco Unified Contact Center Express — Operating System	Windows 2003 のバージョン 2003.1.2a SR9
アプリケーション	Cisco Emergency Responder	7.0(1)
	Cisco Unified Application Environment	2.5(1)
	Cisco Unified PhoneProxy	8.0.4

表 2-2 エンタープライズ向け IP テレフォニー用の Cisco Unified Communications Release 7.0(1) のソフトウェア リリースバージョン (続き)

カテゴリ	コンポーネント	リリースバージョン
会議	Cisco Unified MeetingPlace — Operating System	Windows 2003 バージョン 3003.1.2.a SR2
	Cisco Unified MeetingPlace IP Gateway	5.3.1.8
	Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing	7.0(x)
	Cisco Unified MeetingPlace Video Integration	7.0(x)
	Cisco Unified MeetingPlace Video Administration Server	7.0(x)
	Cisco Unified MeetingPlace for Outlook	7.0(x)
	Cisco Unified MeetingPlace Conference Manager	7.0(x)
	Cisco Unified MeetingPlace Jabber Integration	7.0(x)
	Cisco Unified MeetingPlace Directory Services	5.4.104
	Cisco Unified MeetingPlace Express	2.0(3)
	Cisco Unified Videoconferencing 3515 MCU	6.0(x)
	Cisco Unified Videoconferencing 3545 MCU	6.0(x)
	Cisco Unified Videoconferencing Enhanced Media Processor (EMP) Module for 3545 MCU	5.3(x)
	Cisco Unified Videoconferencing 3521 および 3522 BRI Gateway	5.0(x)
	Cisco Unified Videoconferencing 3526、3527、3540、および 3545 PRI Gateway	5.0(x)
ボイスメールおよびユニファイドメッセージング	Cisco Unity、Unity-CM TSP	7.0(2)、8.3(1)
	Cisco Unity — Microsoft Exchange	Microsoft Exchange 2003 SP2 (Cisco Unity およびパートナー Exchange サーバ上) および Microsoft Exchange 2000SP3 または Exchange 2003SP2 (他のメッセージストア サーバ上)
	Cisco Unity — IBM Lotus Domino	7.0 (DUC 1.2.3 を併用)
	Cisco Unity Connection	7.0 <sup>2</sup>
	Cisco Unity Express	3.2
エンドポイントおよびクライアント	Cisco Unified IP Phones モデル 3911、7902G、7905G、7906G、7911G、7912G、7920、7921G、7931G、7935、7936、7937G、7940G、7941G、7942G、7945G、7960G、7961G、7962G、7965G、7970G、7971G、7975G、7985G	Firmware 8.4.1 Unified Communications Manager にバンドル
	Cisco IP Communicator	2.1(3)
	Cisco Unified Personal Communicator	7.0
	Cisco Unified Video Advantage	2.1(1)
	無線	Cisco Aironet 1200G アクセス ポイント (AP)
Cisco Unified Mobility Advantage		7.0
Cisco Unified Mobile Communicator		7.0

表 2-2 エンタープライズ向け IP テレフォニー用の Cisco Unified Communications Release 7.0(1) のソフトウェア リリースバージョン (続き)

カテゴリ	コンポーネント	リリースバージョン
セキュリティ	Cisco Advance Security Appliance ASA 5500 シリーズ	8.0(4)
	Cisco Catalyst 6500 シリーズ Firewall Services Module (FWSM)	4.0(3) <sup>3</sup>
	Cisco Catalyst 6500 シリーズ Intrusion Detection System (IDS-2) モジュール	6.0(2)
	Cisco IOS Firewall	12.4(20)T1
	Cisco Intrusion Prevention System Appliance IPS-4200	6.0(2)
	Cisco NAC アプライアンス (Clean Access)	4.1.2
	Management Center for Cisco Security Agents	5.0.0.216
	Cisco Security Agent for Cisco Unified Contact Center Express	5.0.0.216-3.0.4
	Cisco Security Agent for Cisco Unity	4.5.1.639-2.0.3
	Cisco Security Agent for Unified MeetingPlace	5.0.0.205-6.0.7
	Cisco Security Agent for Unified Communications Manager	Unified Communications Manager にバンドル
	Cisco Security Agent for Cisco Emergency Responder	Cisco Emergency Responder にバンドル
ネットワーク管理	Cisco Unified Operations Manager	2.1 <sup>4</sup>
	Cisco Unified Service Monitor	2.1
	Cisco netManager Unified Communications	1.1
	Cisco Unified Service Statistics Manager	1.1
	Cisco Unified Provisioning Manager	1.3
	Cisco Monitor Manager	1.1.2
	Cisco Monitor Director	1.1.2
	Cisco Resource Management Essentials (RME)	4.0.5

表 2-2 エンタープライズ向け IP テレフォニー用の Cisco Unified Communications Release 7.0(1) のソフトウェア リリース バージョン (続き)

カテゴリ	コンポーネント	リリース バージョン
通信インフラストラクチャ	Cisco IOS Mainline Release	12.4(18c) <sup>5</sup>
	Cisco 2801、2821、2851、3825、3845 (ルータ、音声 / データ ゲートウェイ) <sup>1</sup>	12.4(20)T
	Cisco 3745 (ゲートキーパー) <sup>6</sup>	12.4(15)T7
	Cisco 3745 (IP-to-IP ゲートウェイ) <sup>6</sup>	12.4(15)T7
	Cisco 3845 (IP-to-IP ゲートウェイ)	12.4(20)T
	Cisco 3725、3745 (音声 / データ ゲートウェイ) <sup>6</sup>	12.4(15)T7
	Cisco 3725、3745 (SRTP および Secure SRST ゲートウェイ) <sup>6</sup>	12.4(15)T7
	Cisco 3825 (SRTP および Secure SRST ゲートウェイ)	12.4(20)T
	Cisco 7206 (音声 / データ ゲートウェイ)	12.4(20)T
	Cisco Catalyst 3500 XL シリーズ (アクセス スイッチ)	12.0(5)WC17
	Cisco Catalyst 3550 (アクセス スイッチ)	12.2(25)SEE4
	Cisco Catalyst 3560 (アクセス スイッチ)	12.2(25)SEE4
	Cisco Catalyst 3560-E シリーズ (アクセス スイッチ)	12.2(44)SE2
	Cisco Catalyst 3750 (データセンター スイッチ)	12.2(25)SEE4
	Cisco Catalyst 4503 (アクセス スイッチ)	12.2(25)EWA8
	Cisco Catalyst 4506 (アクセス スイッチ)	12.2(25)EWA8
	Cisco Catalyst 4507R Supervisor Engine V (データセンター スイッチ)	12.2(25)EWA10
	Cisco Catalyst 6506、6509 (音声アクセス スイッチ、Supervisor Engine 2/MSFC2)	Cat OS 8.6.3 /12.2.(18)SXF9
	Cisco Catalyst 6506、6509 (コア スイッチ、Supervisor Engine 720)	12.2(18)SXF9 (ネイティブモード)
	Cisco Catalyst Communications Media Module (CMM) <sup>6</sup>	12.4(15)T7
Cisco Catalyst 6608、6624 (音声ゲートウェイ)	Unified Communications Manager にバンドル	
Cisco Integrated Services Router (ISR) 1861	12.4(20)T	
Cisco VG248 アナログ電話ゲートウェイ	1.3(2)	
Cisco VG224 アナログ電話ゲートウェイ	12.4(20)T	
サードパーティ	McAfee Antivirus <sup>7 8</sup>	Enterprise 8.0.0 パッチ バージョン: 11

1. Cisco IOS Firewall のバージョンは 12.4(20)T1 です。
2. 2008 年第 4 四半期に利用可能になる Engineering Special または Service Release で、[CSCsr83757](#) の障害に対処できます。
3. 2008 年第 4 四半期に利用可能になる予定です。
4. [CSCsh72308](#) の障害を修正するパッチが使用可能です。パッチの入手方法については、この障害の回避策を参照してください。
5. IOS Mainline Release 12.4(18b) は、IP テレフォニー環境で実行するロールバック テストに含まれる、追加の基本 PSTN 機能および負荷テストに使用されていました。
6. Cisco IOS Release 12.4(15)Tx は、Cisco 37xx シリーズおよび Communications Media Module プラットフォームでサポートされる最終リリースです。これらのコンポーネントは Release 12.4(20)T ではサポートされません。
7. サードパーティのアンチウイルス エージェントは、Windows ベースのサーバ (Unified Contact Center Express、Unified Operations Manager、Unified netManager - Unified Communications、Cisco Monitor Manager、Cisco Monitor Director、Unified Provisioning Manager など) にインストールできますが、Windows 以外のアプライアンス (Unified Communications Manager、Unified Communications Manager Business Edition など) にはインストールできません。
8. Cisco netManager Unified Communications は McAfee Antivirus をサポートしませんが、サーバ上に他のサードパーティのアンチウイルス エージェントをインストールすることは可能です。

表 2-3 に、IP テレフォニー テスト環境で使用された中間市場ビジネス モデル対応 シスコユニファイド コミュニケーション システム Release 7.0(1) コンポーネントのリリース バージョンを示します。

表 2-3 中間市場向け IP テレフォニー用の Cisco Unified Communications Release 7.0(1) のソフトウェア リリース バージョン

カテゴリ	コンポーネント	リリース バージョン
呼制御	Cisco Unified Communications Manager Business Edition	7.0(1)
	Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (Unified SRST)	7.0/IOS 12.4(20)T <sup>1</sup>
	Cisco Unified Business Attendant Console および Unified Department Attendant Console	7.0(1)
コンタクト センター	Cisco Unified Contact Center Express	7.0(1) SR1
	Cisco Unified Contact Center Express — Operating System	Windows 2003 のバージョン 2003.1.2a SR9
アプリケーション	Cisco Emergency Responder	7.0(1)
	Cisco Unified Application Environment	2.5(1)
	Cisco Unified PhoneProxy	8.0.4
会議	Cisco Unified MeetingPlace Express	2.0(3)
	Cisco Unified MeetingPlace — Operating System	Windows 2003 バージョン 3003.1.2.a SR2
	Cisco Unified Videoconferencing 3515 MCU	6.0(x)
ボイスメールおよびユニファイドメッセージング	Cisco Unity Connection	7.0 <sup>2</sup>
エンドポイントおよびクライアント	Cisco Unified IP Phones モデル 3911、7902G、7905G、7906G、7911G、7912G、7920、7921G、7931G、7935、7936、7937G、7940G、7941G、7942G、7945G、7960G、7961G、7962G、7965G、7970G、7971G、7975G、7985G	Firmware 8.4.1 Unified Communications Manager Business Edition にバンドル
	Cisco IP Communicator	2.1(3)
	Cisco Unified Video Advantage	2.1(1)
無線	Cisco Aironet 1100 アクセス ポイント (AP)	12.3(8)JA
	Cisco Unified Mobility Advantage	7.0
	Cisco Unified Mobile Communicator	7.0
ネットワーク管理	Cisco netManager Unified Communications	1.1

表 2-3 中間市場向け IP テレフォニー用の Cisco Unified Communications Release 7.0(1) のソフトウェア リリース バージョン (続き)

カテゴリ	コンポーネント	リリース バージョン
通信インフラストラクチャ	Cisco IOS Mainline Release	12.4(18c) <sup>3</sup>
	Cisco 2801、2811、2821、2851、3825、3845 (ルータ、音声 / データ ゲートウェイ)	12.4(20)T
	Cisco IOS Firewall	12.4(20)T1
	Cisco 3825 (SRTP および Secure SRST ゲートウェイ)	12.4(20)T
	Cisco 7206 (音声 / データ ゲートウェイ)	12.4(20)T
	Cisco Catalyst 3550 (アクセス スイッチ)	12.2(25)SEE4
	Cisco Catalyst 3750 (データセンター スイッチ)	12.2(25)SEE4
	Cisco Catalyst 4506 (アクセス スイッチ)	12.2(25)EWA8
	Cisco VG224 アナログ電話ゲートウェイ	12.4(20)T
	Cisco VG248 アナログ電話ゲートウェイ	1.3(2)
サードパーティ	McAfee Antivirus <sup>4 5</sup>	Enterprise 8.0.0 パッチ バージョン : 11

1. Cisco IOS Firewall のバージョンは 12.4(20)T1 です。
2. 2008 年第 4 四半期に利用可能になる Engineering Special または Service Release で、[CSCsr83757](#) の障害に対処できます。
3. IOS Mainline Release 12.4(18b) は、IP テレフォニー環境で実行するロールバック テストに含まれる、追加の基本 PSTN 機能および負荷テストに使用されていました。
4. サードパーティのアンチウイルス エージェントは、Windows ベースのサーバ (Unified Contact Center Express、Unified Operations Manager、Unified netManager - Unified Communications、Cisco Monitor Manager、Cisco Monitor Director、Unified Provisioning Manager など) にインストールできますが、Windows 以外のオペレーティングシステム (Unified Communications Manager、Unified Communications Manager Business Edition など) にはインストールできません。
5. Cisco netManager Unified Communications は McAfee Antivirus をサポートしませんが、サーバ上に他のサードパーティのアンチウイルス エージェントをインストールすることは可能です。

## システムインストールの依存関係

各リリース セット内のコンポーネントは、互いに互換性があり、正常に相互運用できます。個別コンポーネントをインストールした場合、すべてのコンポーネントがインストールされるか、初期設定またはセットアップが完了するまでは、システムの一部が稼働しないことがあります。ここでは、シスコ ユニファイド コミュニケーション システム Release 7.0(1) に必要な Engineer Special およびパッチ ファイル情報を示します。